



20周年に寄せて

藤城 榮一

20周年、おめでとうございます。家政学部・生活環境学部の同窓会として出発して、早いもので20年が過ぎたのですね。この間、この同窓会の発展のために尽力された方々に心からの敬意と感謝を表したいと思います。同窓会会員の皆様、お元気でしょうか?充実した日々を過ごされておられることを心から願っています。残念ながら、まだ日本の社会は女性にとって生きにくい社会です。また、日々の暮らしや子育てをめぐる多くの課題が横たわっています。一生懸命に生きようとすればするほど、多くの壁や問題に直面することと思います。そんな時に、学生時代に学んだことや友達や先生方との絆が活かされることを願っています。同窓会がその橋渡し役となることを願い、同窓会の更なる発展と会員の皆様のご健勝・ご多幸をお祈りしてお祝いのメッセージとさせていただきます。

◎会報誌「野のはな」の題字は、藤城先生にお願いしたものです。



家政学館



新生講堂



学生ホール

※金城学院70年史、80年史より

金城学院大学家政学部と同窓会「野のはな」

20年の歩み

金城学院大学家政学部とともに歩んだ同窓会「野のはな」の20年。みなさまのご理解ご協力のもとこれからも邁進してまいります。

家政学部の歩み

1949 ●
金城学院大学設立

1962 ●
家政学部家政学科開設

1966 ●
家政学部児童学科増設

1992 ●
家政学部に生活経営学科設置

2002 ●

- 家政学部を生活環境学部に名称変更
- 生活環境学部に環境デザイン学科及び食環境栄養学科を設置
- 生活経営学科を生活環境情報学科に名称変更

「野のはな」の歩み

2001.10 ●
野のはな設立

2007.3 ●
卒業記念品贈呈を開始

2007.6 ●
能登半島地震寄付(2万円)

2007.10 ●
野のはな基金設立(毎年60万円)

2010.3 ●
白百合館新築寄付(100万円)

2010.11 ●
10周年特別講演/加藤たき氏
名古屋マリOTTアソシアホテルにて

2011 ●
東日本大震災寄付(10万円)

2014 ●
広島豪雨災害寄付(5万円)

2016 ●
熊本地震寄付(10万円)

2019 ●
金城学院130年記念寄付(100万円)

2020.6 ●
野のはな20周年記念寄付
白百合館ヘジエットタオル
20周年特別講演/山田満知子氏
名古屋東急ホテルにて

2010 ●
生活環境情報学科を生活マネジメント学科に名称変更
【現在の生活環境学部】
・生活マネジメント学科
・環境デザイン学科
・食環境栄養学科



同窓会「野のはな」

初代野のはな会長
荒川 洋子 (家政学部1回生)

「野のはな」設立から早いもので20年が経ちました。家政学部は生活環境学部へと改称されるのを機に同窓会を設立する事になりました。何から何を行うのか判らないまま会合で資料、資金ゼロの状況からでした。集まった各回生幹事で終身会費、寄付金を出し合っの始まりです。作業の名簿整理は赤鉛筆とものさしで訂正、住所変更の確認、終身会費納入の電話でのお願いなど多くの仕事がありました。みどり野会館2階は大勢の幹事で一杯になりました。総会案内の宛名書きは手書きで、お昼のおにぎりとお茶を忘れるほど頑張ったことを時々思い出します。

同窓会名「野のはな」と決まり、2001年10月27日短大学生食堂に於いて第一回総会を発足することができました。

歴代会長

- 第1期～第3期: ● 荒川 洋子
- 第4期～第5期: ● 長瀬 由子
- 第6期～第7期: ● 平林 怜子
- 第8期～第9期: ● 安藤 千恵子
- 第10期～第11期: ● 山崎 千恵子
- 第12期～第13期: ● 大井 寿枝子
- 第14期～第15期: ● 江崎 節子
- 第16期～第18期: ● 片桐 照美
- 第19期～: ● 鬼頭 玲子

「野のはな」の由来

私たち同窓会「野のはな」の名前の由来を今回の特別記念号で皆様にお伝えしたいと思います。「野の花がどのように育つのかよく見なさい。働きもせず、紡ぎもしない。しかし栄華を極めるソロモンでさえこの花の一つほどにも着飾ってはいなかった。」(聖書マタイによる福音書第6章28節～29節)この聖書の言葉から「野のはな」と名付けられました。人間の手にする最高の繁栄も、ただ一本の野の花の美しさにおよばない……という意味です。



W3棟

学生食堂(リリー・ノース)

